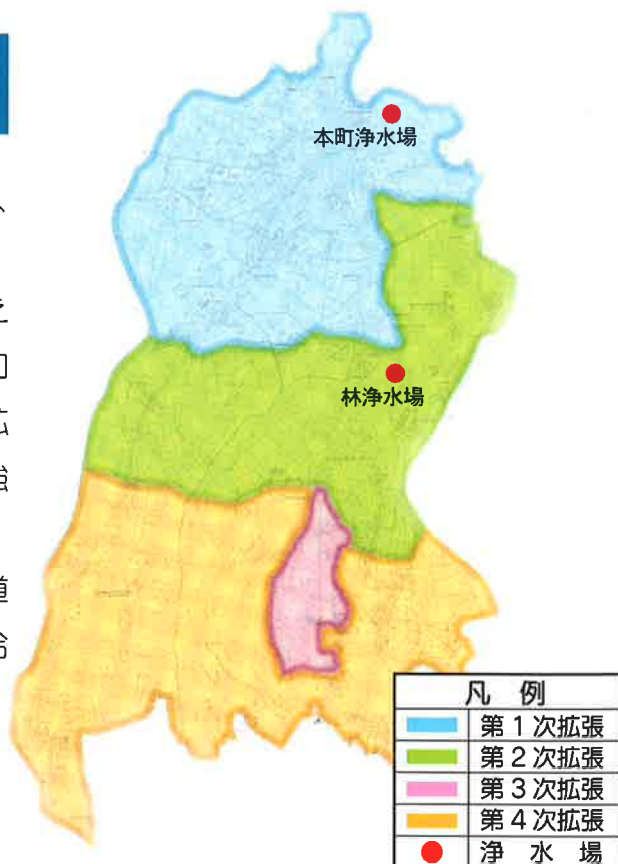


水道事業のあゆみ

結城市の水道事業は、昭和40年計画給水人口18,000人、1日最大給水量3,960m³/日で給水を開始しました。

その後、市勢の発展に伴い、水源や施設能力の限界を超えたため、第1次、第2次、第3次拡張を実施し水需要の増加に対処してきました。昭和60年度から継続事業で第4次拡張事業を進めており、安全でおいしい水の供給と災害に強い施設づくりに取り組んでいます。

また水源の確保として、平成7年7月から県西広域水道用水供給事業（令和2年4月より県南西広域水道用水供給事業）から一部受水を始めました。



▲本町浄水場(昭和40年完成)

事業の概要

事業別 項目	創設事業	第1次拡張事業	第2次拡張事業	第3次拡張事業	第4次拡張事業	第4次拡張事業 第1回変更	
事業認可	昭和37年12月27日	昭和45年2月9日	昭和47年3月31日	昭和55年9月1日	昭和60年3月15日	令和2年3月31日	
事業年度	昭和38年～ 昭和41年	昭和45年～ 昭和46年	昭和47年～ 昭和51年	昭和55年～ 昭和57年	昭和60年～ 平成7年	令和2年～ 令和10年	
事業費	1億9000万円	6100万円	8億500万円	10億3000万円	47億7644万円	53億513万円	
計画目標年	昭和47年	昭和52年	昭和56年	昭和60年	平成13年	令和10年	
計画給水人口	18,000人	20,000人	30,000人	40,000人	61,400人	47,140人	
1日最大給水量	3,960m ³	4,400m ³	12,000m ³	16,000m ³	25,000m ³	17,266m ³	
水源	地下水	4,158m ³	4,400m ³	12,360m ³	16,639m ³	19,400m ³	15,711m ³
	県用水					6,200m ³	6,200m ³